

## 指定都市市長会 行財政部会 協議事項報告について

### ◆本日の協議・報告事項

- ①これまでの行財政部会の活動状況について〔報告〕
- ②指定都市の役割と目指すべき都市像について〔意見交換〕

#### 【主な意見】

- 指定都市の目指すべき都市像として、やはり「特別自治市」を打ち出していくべき。
  - 基礎自治体優先の原則を徹底し、広域自治体と役割分担を明確化したうえで、住民に身近な権限・財源をさらに移譲すべき。
  - 地方創生の流れの中、指定都市の役割は大きくなる。
  - 指定都市は圏域全体を牽引する存在であり、近隣自治体や周辺の地方中枢拠点都市との連携が重要。圏域全体の発展を見据えた上で、指定都市としての自立（事務・権限の移譲、税財源の充実確保）が必要。
  - 現在要望しているものの他、警察権限（とりわけ交通警察）や土地利用に関する権限の移譲の検討が必要。
  - 東京一極集中の根本要因の一つには、民間資金等が東京に流れていることもあり、その点について調査・研究が必要。
- ③提案募集方式への対応状況について〔報告〕
  - ④その他報告事項